

収蔵資料  
調査報告書

28

絵ハガキ 2

2026.3

宇治市歴史資料館

# 収蔵資料 調査報告書

28

## 絵ハガキ 2

歴史資料館では、昭和 59 年(1984)の開館以来、資料の収集に努めて参りました。市役所内の各部署とも連携をはかり、本市における歴史資料保存施設としての役割も果たしています。

今回は、宇治茶関係の絵はがきについてまとめました。

令和 8 年 3 月

宇治市歴史資料館

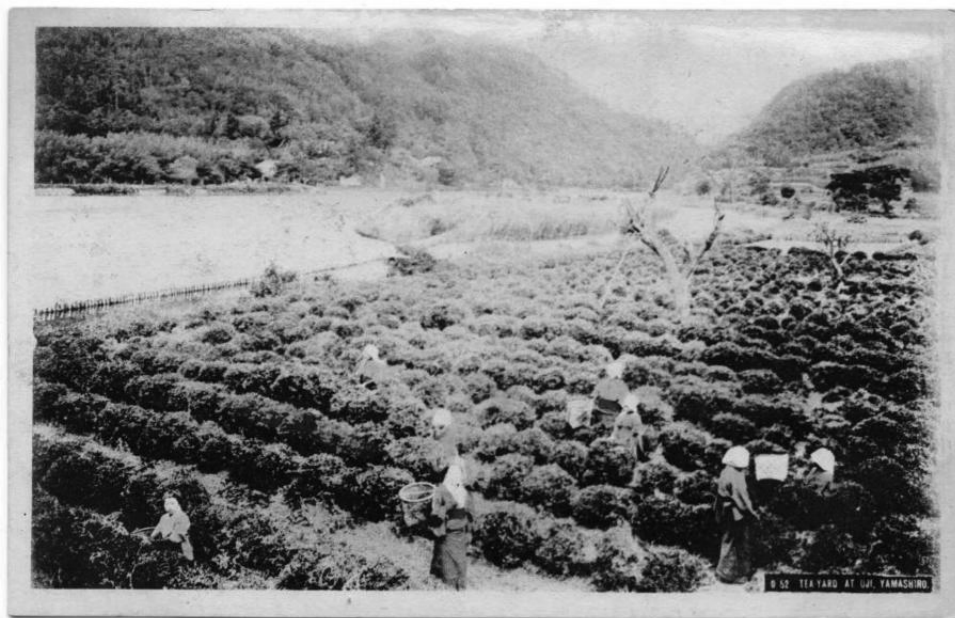
### 目 次

1	館蔵宇治茶関係 絵はがきについて	2
2	館蔵絵はがき目録 2-宇治茶関係資料	4
3	資料紹介 宇治茶関係絵はがき全画像	10
4	館蔵絵はがきにみる茶摘みの道具	29
5	館蔵絵はがきにみる製茶工程	33
6	資料目録 館蔵宇治茶関係資料	40

## ■ 1 館蔵宇治茶関係 絵はがきについて

### ■宇治茶の絵はがき収集の経緯

当館が所蔵する宇治茶関連の絵はがきは、計 147 点にのぼる。その内の 3 割は市民の方からの寄贈で、明治 30 年代の絵はがきブームの際に大量に制作・流通したものである。残りの 7 割は、古書店等からの購入品である。これらは明治末から昭和初期にかけて制作されたもので、当時の茶園の風景や茶摘みの様子が記録されており、この頃の産業や文化を今に知らせてくれる。宇治市歴史資料館では開館以来、こうした絵はがきが持つ資料的価値に着目し、積極的に収集してきた。



109. TEA-YARD AT UJI, YAMASHIRO

手彩色の絵はがき。明治前期の撮影か。宇治川左岸に広がる茶園と茶摘みの様子を撮影したもの。右下の「TEA-YARD AT UJI, YAMASHIRO」のところが黒く塗られており、横浜写真に見られる手法。明治時代、開港地であった横浜には多くの外国人観光客が土産用として日本の風景や風俗を撮影し、職人が一つずつ手で彩色した写真が爆発的人気となる。それを「横浜写真」という。

## ■館蔵宇治茶関係絵はがきについて

当館の収蔵する宇治茶関係絵はがきの概要は、次項目録及び右の表 1～3 に示すとおりである。目録上の総数は 147 点であるが、その一部には絵はがきの袋や葉が含まれる。絵はがきの総点数は、141 点である。

絵はがきは、通信欄の様式の変遷で制作年を推定することができる。表 1 のとおり、明治 33 年～39 年頃に制作されたものが全体の 0.2 割、明治 40 年～大正 6 年頃に制作されたものが 4 割。大正 7 年以降のものが 6 割弱である。資料の 4 割を占めるのが、明治末から大正初期にかけてのものであり、当時の「絵はがきブーム」の頃に制作されたことがうかがえる。

絵はがきの内容は、表 2 のとおり「茶摘み・茶園の風景」が全体の 7 割と大半を占め、次いで「製茶工程・出荷・店舗等」が 2 割、その他が 1 割であった。

宇治は古くからの観光名所で、土産として販売された絵はがきは需要が高く、数多くの資料が今日に残されている。表 3 で覆下園と露天茶園の割合を示しているが、注目すべきは、宇治特有の「覆下園」を写したものは全体の 6 割に達する点である。宇治の名所として「覆下園」が強く意識されていたことがこれらの資料群からもうかがえる。一方で、撮影の利便性から露天茶園が選ばれた可能性や当時の消費者が「覆い」の有無ではなく、「茶園」らしさのみを求めていた可能性も否定できない。

当時の茶園景観や「茶摘み」の風俗を克明に記録する絵はがきは、茶業史や地域文化を知る貴重な歴史資料である。引き続き、資料の収集と調査研究に努めたい。

### 〈参考文献〉

- 『2005 日本絵葉書カタログ』生田誠 里文出版 2004 年  
 『日本の美術絵はがき 1900-1935』生田誠 淡交社 2006 年  
 『絵はがきの時代』細馬宏通 青土社 2006 年  
 『絵はがき 100 年 近代日本のビジュアル・メディア』橋爪紳也 朝日新聞社 2009 年

■表 1 絵はがき通信欄に見る制作年代(推定)

通信欄	作成年代	枚数
無	明治 33 (1900) 年～ 明治 39 (1906) 年	3
1/3	明治 40 (1907) 年～ 大正 6 (1917) 年	59
1/2	大正 7 (1918) 年～ 現在	79

■表 2 絵はがき内容内訳

内容	枚数
茶摘み・茶園の風景	101
製茶工程・出荷・店舗等	29
その他	11

■表 3 覆下園と露天茶園の割合

内容	枚数
覆下園	58
露天茶園	41
その他(静岡の茶園)	2

## ■ 2 館蔵絵はがき目録 2 ー宇治茶関係資料

### □凡例

- 1) 本目録は、当館の収蔵資料の中から宇治茶関係の絵はがきを抽出し、整理したものである。
- 2) 館蔵絵はがきについては、『宇治市歴史資料館収蔵資料調査報告書 14 絵ハガキ 1(尾花善蔵氏旧蔵資料)』に続く、目録化の第二弾にあたる。
- 3) 絵はがき以外の資料についても含まれるが、同等の資料とみなせるものは絵はがきと同様の手法で整理し、本目録に含めている。
- 4) 目録は、通番、収蔵番号、表題ほか、通信欄、刷色、員数、備考の順に記した。各項目の記載内容は 下記のとおり。刷色については、C：カラー、M：モノクロ、H：手彩色・彩色で表記した。
- 5) 収蔵番号はかならずしも連続しない。同一の収蔵番号に含まれる資料でも、宇治茶関係絵はがきではない資料については対象としなかったためである。

### 目録の表記について

- 用字は、現在一般的に用いられているものを使用した。□は判読不能分。また、明らかな誤字もママとした。
- 表題は、原則として裏面（一般に画像が印刷されている面）のものを記した。
- 表題のアルファベット表記は、日本語表記のない場合のみ記した。併記されている場合は、日本語表記のみ記した。
- ( )【 】は、表記のまま。〈 〉内は表題が無く補ったもの、スタンプの文字、その他の注である。

通番	収蔵番号	表題ほか	通信欄	刷色	員数	備考
1	100110-1	京都府茶業研究所落成記念 京の茶	/	C	1	袋
2	100110-2	宇治の茶摘み	1/2	C	1	「京都府茶業研究所落成記念 京の茶」1～5の内
3	100110-3	平等院 宇治橋 駒蹄影跡	1/2	C	1	「京都府茶業研究所落成記念 京の茶」1～5の内
4	100110-4	永谷翁旧跡	1/2	C	1	「京都府茶業研究所落成記念 京の茶」1～5の内
5	100110-5	京都府立茶業研究所	1/2	C	1	「京都府茶業研究所落成記念 京の茶」1～5の内
6	100110-17	十三重の塔 茶つみ	1/2	C	1	「宇治 宇治市観光課」15～18の内
7	100110-24	(宇治)茶摘女	1/2	M	1	バラ
8	100149-1	覆下摘採	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
9	100149-2	煎茶園	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
10	100149-3	蒸場	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
11	100149-4	焙炉場	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
12	100149-5	碾茶焙炉場	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
13	100149-6	茶撰	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
14	100149-7	碾茶古葉撰	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
15	100149-8	茶仕立	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
16	100149-9	松北園	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
17	100149-10	玉露 碾茶	1/3	M	1	袋無/茶摘み・製茶シリーズ1～10の内
18	110173	宇治名勝	/	M	1	袋・1～8の内
19	100173-2	宇治川風景	1/2	M	1	「宇治名勝」袋・1～8の内
20	100173-3	(宇治名所)茶摘風俗	1/2	M	1	「宇治名勝」袋・1～8の内
21	100173-9	(宇治名所)本場 宇治茶摘の状景	1/2	M	1	「宇治の山水」袋・9～16の内
22	100173-46	宇治茶摘み	1/2	M	1	バラ
23	100173-47	(宇治勝景)宇治ノ茶摘	1/2	M	1	バラ
24	100173-48	(宇治名勝)茶摘み	1/2	M	1	バラ
25	100252-2	宇治茶摘ミ	1/3	M	1	バラ
26	100252-3	(宇治名勝)茶摘ミ	1/3	M	1	バラ
27	100254-7	宇治茶摘風俗	1/3	M	1	スタンプ風凰/「宇治名勝」冊子・1～13の内
28	100333-9	宇治(茶摘女)	1/2	M	1	バラ
29	100355-5	【宇治茶栽培の起原】	1/2	M	1	「宇治史伝」袋・1～7の内
30	100381-6	(宇治名所)宇治の茶摘み	1/2	M	1	「宇治 宇治町観光課」袋・1～8の内

31	100382-10	宇治(茶摘女)	1/2	M	1	「宇治名勝」袋・1～10の内
32	100383-8	宇治(茶摘女)	1/2	M	1	「宇治名勝 美術二色摺」袋・1～8の内
33	100384-8	宇治茶摘み	1/2	M	1	「宇治名勝」袋・1～8の内
34	100429-8	(宇治)茶摘女	1/2	M	1	「宇治名勝」袋・1～8の内
35	100430-4	(宇治名所)茶摘み	1/2	M	1	「宇治名勝」冊子・1～12の内
36	100439	宇治茶摘み	1/2	C	1	通信欄使用
37	100448-7	(宇治名所)本場 宇治茶摘の状景	1/2	M	1	スタンプ「観光宇治記念」/「山水郷 宇治の風光」袋・1～8の内
38	100478-4	(宇治名所)海園に茶摘む乙女の顔面白くひな歌ながす宇治情緒	1/2	M	1	「高級「プロ」式宇治名勝 最新版(八枚綴)」袋・1～8の内
39	100498-7	宇治(茶摘女)	1/2	M	1	スタンプ「山城宇治 喜撰茶屋」/1～7の内
40	100501-16	宇治茶摘み	1/2	M	1	「宇治」袋・1～16の内
41	100511-14	宇治茶摘み	1/2	M	1	「最も新しき 宇治名勝 全集(十六枚入)」袋・1～16枚の内
42	100559-19	(宇治名所)本場 宇治茶摘の状景	1/2	M	1	バラ
43	100560	宇治茶 京都府茶業組合連合会議所	/	C	1	袋
44	100560-1	京都府茶業組合連合会議所 京都府宇治町	1/2	M	1	「宇治茶 京都府茶業組合連合会議所」袋・1の内
45	100609-6	宇治ノ里茶摘	1/3	M	1	「宇治名所」袋・1～6の内
46	100635-6	(宇治名所)茶摘み	1/2	M	1	スタンプ「山城宇治遊覧記念」/「宇治名所」1～6の内
47	100636-1	宇治の茶摘 日本レイヨン宇治工場	1/2	H	1	「商標 鳥印 黄印」/「日本レイヨン株式会社」袋・1～4の内
48	100654-5	宇治ロマン探索 茶摘唄の頃	1/2	C	1	「宇治ロマン探索」袋・1～12の内/宇治観光土産品組合発行
49	100691	宇治	/	H	1	袋
50	100691-4	茶摘み	無	H	1	袋・1～5の内/社宇治市観光協会発行
51	100698-1	山城宇治茶摘ミ浮嶋宝塔の遠望	1/3	M	1	バラ/東京図案印刷社出版部浪華屋発行
52	100698-2	宇治(茶摘女)	1/2	M	1	バラ
53	100698-3	宇治ノ里茶摘	1/3	M	1	バラ
54	100698-4	宇治ノ里茶摘	1/3	M	1	バラ
55	100698-5	宇治茶摘	1/3	M	1	冊子の内1つか
56	100707-3	静岡茶園の景・茶のまどい	1/2	M	1	「お茶の静岡・静岡市茶業組合」袋・3～4の内
57	100707-4	清水港製茶積荷・お茶を召ませ	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡市茶業組合」袋・3～4の内
58	100707-5	茶摘み	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会議所発行」袋・5～11の内
59	100707-6	茶摘み	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会議所発行」袋・5～11の内
60	100707-7	今上陛下行幸記念碑一牧野原県立茶業部構内	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会議所発行」袋・5～11の内
61	100707-8	機械製茶	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会議所発行」袋・5～11の内

62	100707-9	輸出茶の船積	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会随所発行」袋・5～11の内
63	100707-10	美味しい静岡駅のお茶	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会随所発行」袋・5～11の内
64	100707-11	楽しきお茶のまどい	1/2	C	1	「お茶の静岡・静岡県茶業組合連合会随所発行」袋・5～11の内
65	100709-5	宇治茶摘	無	M	1	バラ
66	100710	山城宇治増井茶舗	1/2	M	1	バラ/京都田中本店製
67	100838-8	宇治 花屋敷浮舟園 園内茶摘み	1/2	M	1	「絵はがき 宇治花やしき浮舟園(京都墨山写真家研所撮影)」袋・1～3の内
68	100857-8	宇治茶摘	1/2	M	1	袋無・1～8の内
69	100865-4	宇治 茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
70	100874-1	京都宇治の茶摘み	1/2	C	1	バラ/京都南風堂発行
71	100874-2	山城宇治茶つみ	1/3	M	1	バラ
72	100874-3	(宇治名勝)茶摘み	1/2	M	1	バラ/スタンプ〈宇治遊覧記念〉
73	100874-4	(宇治名所)茶摘み	1/2	M	1	バラ/宇治田原郷盛祖製茶試験園
74	100874-5	(宇治名所)茶摘み	1/2	M	1	バラ
75	100995-7	(宇治風景)宇治ノ茶摘	1/2	M	1	バラ
76	101038-1	茶摘み女	1/2	C	1	バラ/京都観光写真協会編
77	101039	茶園・製茶場・営業所	1/3	C	1	バラ/山城宇治口本幅龍園発行
78	101067-6	(茶摘風俗)宇治の茶摘	1/2	M	1	「最新撮影 特製 宇治名勝」袋・1～7の内
79	101087	宇治茶 京都府茶業組合連合会議所	/	C	3	袋
80	101087-1	京都府茶業組合連合会議所献上茶々摘	1/2	M	3	「宇治茶 京都府茶業組合連合会議所」袋・1～3の内
81	101087-2	京都府茶業組合連合会議所 京都府宇治町	1/2	M	3	「宇治茶 京都府茶業組合連合会議所」袋・1～3の内
82	101087-3	平等院・宇治橋・駒蹄影趾	1/2	M	3	「宇治茶 京都府茶業組合連合会議所」袋・1～3の内
83	101088-1	宇治茶を礼賛しませう 京都府茶業組合連合会議所	1/2	C	3	京都府茶業組合連合会議所/京都竹内近徳堂印刷
84	101303-7	(宇治名所)茶摘風俗	1/2	C	1	バラ
85	101384-3	宇治の茶摘 日本レイヨン宇治工場	1/2	H	1	「商標 鳥印 笠印」/「日本レイヨン株式会社」袋・1～4の内
86	101472-3	宇治茶摘み	/	M	1	「宇治名勝しおり」袋・1～6の内
87	101531-9	(宇治名所)宇治の茶摘み	1/2	M	1	「宇治 宇治町観光課」袋・1～10の内
88	101532-9	(宇治名所)宇治の茶摘み	1/2	M	1	「宇治 宇治町観光課」袋・1～10の内
89	101533-9	(宇治名所)宇治の茶摘み	1/2	M	1	「宇治 宇治町観光課」袋・1～10の内
90	101699-7	宇治の茶摘み風景	1/2	C	1	「総天然色 美しき宇治」袋・1～8の内
91	101706-7	(近畿国際観光圏宇治)宇治の茶摘風景	1/2	C	1	(近畿国際観光圏宇治)袋無・1～11の内
92	101742-1	(宇治)宇治茶摘み	1/2	M	1	バラ

93	101742-2	宇治茶摘み	1/2	C	1	バラ 通信欄にスタンプ〈宇治遊覧記念〉
94	101742-3	宇治茶摘	1/3	M	1	バラ 朱印〈宇治川花屋敷〉
95	101742-4	(宇治名所)茶摘み	1/2	C	1	バラ
96	101742-5	宇治茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
97	101742-6	宇治風景 茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
98	101742-7	宇治茶摘み	1/2	C	1	バラ/京都朝日堂発行
99	101742-8	京都宇治の茶摘み	1/2	C	1	バラ/京都南風堂発行
100	101742-9	(宇治名所)宇治茶摘ミ	1/2	M	1	バラ
101	101742-10	宇治の茶摘み	1/2	C	1	バラ
102	101742-11	(宇治勝景)宇治ノ茶摘み	1/2	M	1	バラ
103	101742-12	(宇治勝景)宇治ノ茶摘み	1/2	M	1	バラ
104	101750-2060	宇治茶摘ミ	1/3	M	1	バラ
105	101750-2061	宇治 茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
106	101750-2062	宇治茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
107	101760-18	宇治橋畔 御茶屋通園	1/2	M	1	バラ
108	101760-20	(茶摘風景)宇治の茶摘	1/2	M	1	バラ
109	101760-21	TEA-YARD AT UJI, YAMASIRO	無	M・H	1	バラ/萬国郵便連合端書/横浜絵葉書
110	101760-22	山城宇治茶摘み	1/3	M	1	バラ
111	101760-23	宇治茶摘み	1/3	M	1	バラ/宛名通信欄使用済/京都三条便利堂発行
112	101760-24	(宇治名勝)茶摘風俗	1/2	C	1	バラ
113	101760-25	宇治茶	1/2	C	1	バラ/京都府茶業組合連合会議所
114	101796-7	宇治茶摘み	1/3	M	1	バラ
115	101796-8	(宇治名所)本場宇治茶摘の状景	1/2	M	1	バラ
116	101796-9	(宇治名勝)茶摘み	1/2	M	1	バラ
117	101796-10	宇治茶摘風俗	1/3	M	1	バラ
118	101796-11	宇治茶摘/通信欄あり	1/2	M	1	バラ
119	102079	宇治茶摘み及宝塔を望む	1/3	M	1	バラ
120	102244	生芽運搬	1/3	M・H	1	バラ
121	102331-8	(宇治名所)茶摘み	1/2	M	1	スタンプ〈山城宇治遊覧記念〉/「最新 宇治風景」巻1～8の内
122	102347	京都府宇治茶摘	1/3	M・H	1	バラ
123	1002681-1	1.(茶摘集合)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23

124	1002681-2	1. (茶摘集合)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
125	1002681-3	2. (茶摘仕事)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
126	1002681-4	3. (覆下茶摘)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
127	1002681-5	3. (覆下茶摘)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
128	1002681-6	4. (量目請取)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
129	1002681-7	4. (量目請取)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
130	1002681-8	5. (茶蒸場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
131	1002681-9	5. (茶蒸場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
132	1002681-10	6. (焙炉場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
133	1002681-11	6. (焙炉場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
134	1002681-12	7. (薄茶場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
135	1002681-13	8. (試験場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
136	1002681-14	8. (試験場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
137	1002681-15	名称無し 8. (試験場)と同じ	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
138	1002681-16	9. (茶精撰場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
139	1002681-17	9. (茶精撰場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
140	1002681-18	10. (茶撰場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
141	1002681-19	10. (茶撰場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
142	1002681-20	11. (貯蔵場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
143	1002681-21	11. (貯蔵場)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
144	1002681-22	12. (輸出荷造)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
145	1002681-23	12. (輸出荷造)	1/3	M・H	1	袋無/茶摘・製茶シリーズ1～23
146	1002682-1	宇治茶摘み	1/3	M・H	1	バラ
147	1002682-2	宇治茶摘み	1/3	M・H	1	袋・2～6の内

### ■ 3 資料紹介 宇治茶関係絵はがき全画像

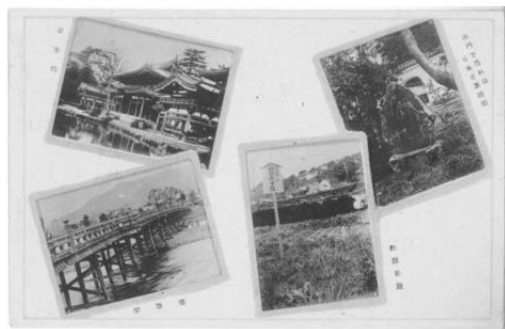
「2 館蔵絵はがき目録2—宇治茶関係資料」で紹介した全画像を順番に掲載する。同一図柄であると判断できる資料についても省略せず、すべて掲載した。



1. 京の茶 袋



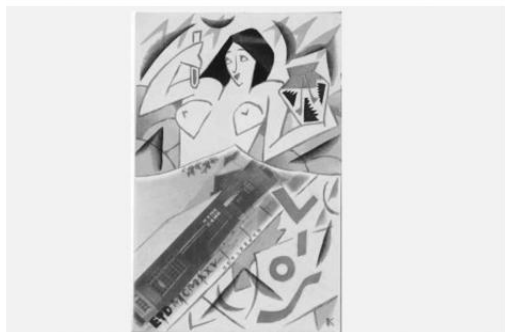
2. 宇治の茶摘み



3. 駒蹄影跡ほか



4. 永谷翁旧跡



5. 京都府立茶業研究所



6. 十三重の塔 茶つみ



7. (宇治) 茶摘女



8. 覆下摘採



9. 煎茶園



10. 蒸場



11. 焙炉場



12. 碾茶焙炉場



13. 茶撰



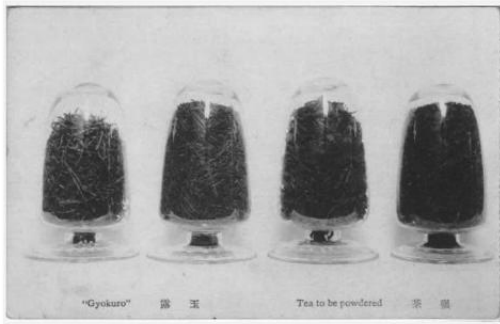
14. 碾茶古葉撰



15. 茶仕立



16. 松北園



17. 玉露 碾茶



18. 宇治名勝 袋



19. 宇治川風景



20. (宇治名所) 茶摘風俗



21. (宇治名所) 本場宇治茶摘の状景



22. 宇治茶摘み



23. (宇治勝景) 宇治ノ茶摘



24. (宇治名勝) 茶摘み



25. 宇治茶摘ミ



26. (宇治名勝) 茶摘ミ



27. 宇治茶摘風俗



28. 宇治(茶摘女)



29. 【宇治茶栽培の起原】



30. (宇治名所) 宇治の茶摘み



31. 宇治(茶摘女)



32. 宇治(茶摘女)



33. 宇治茶摘み



34. (宇治)茶摘女



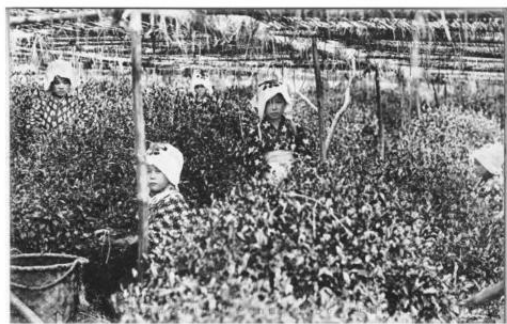
35. (宇治名所)茶摘み



36. 宇治茶摘み



37. (宇治名所)本場 宇治茶摘の状景



38. (宇治名所)緑園に茶摘む乙女の節面白くひな歌ながす宇治情緒



39. 宇治(茶摘女)



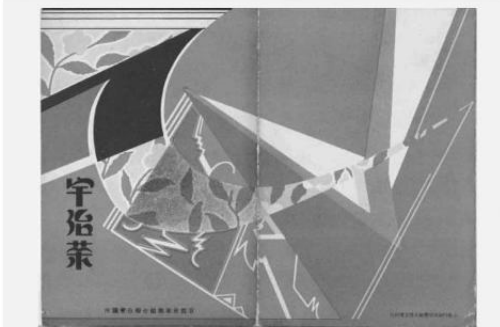
40. 宇治茶摘み



41. 宇治茶摘み



42. (宇治名所) 本場宇治茶摘の状景



43. 宇治茶 京都府茶業組合連合会議所 袋



44. 京都府茶業組合連合会議所 京都府宇治町



45. 宇治ノ里茶摘



46. (宇治名所) 茶摘み



47. 宇治の茶摘 日本レイヨン宇治工場



48. 宇治ロマン探索 茶摘唄の頃



49. 宇治 袋



50. 茶摘み



51. 山城宇治茶摘ミ浮嶋宝塔の遠望



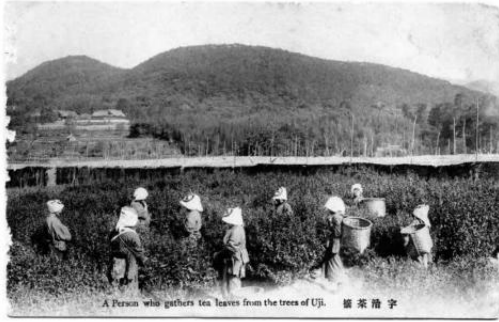
52. 宇治(茶摘女)



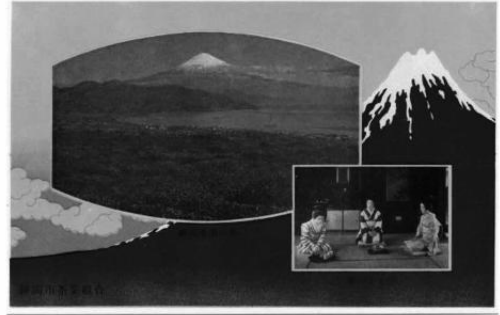
53. 宇治ノ里茶摘



54. 宇治ノ里茶摘



55. 宇治茶摘



56. 静岡茶園の景・茶のまどい



57. 清水港製茶積荷・お茶を召しませ



58. 茶摘み



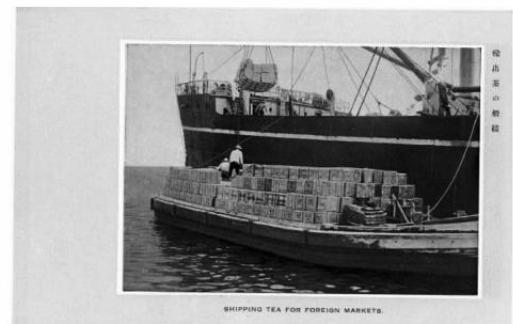
59. 茶摘み



60. 今上陛下行幸記念碑—牧野原県立茶業部構内



61. 機械製茶



62. 輸出茶の船積



63. 美味しい静岡駅のお茶



64. 楽しきお茶のまどい



65. 宇治茶摘



66. 山城宇治増井茶舗



67. 宇治 花屋敷浮舟園 園内茶摘み



68. 宇治茶摘



69. 宇治 茶摘風俗



70. 京都宇治の茶摘み



Chiyatami Uji, Kyoto. みつ茶治宇城山

71. 山城宇治茶つみ



The view of Uji. み 摘 茶 (勝名名所)

72. (宇治名勝)茶摘み



The Tyanami Uji. み 摘 茶 (所名名所)

73. (宇治名所)茶摘み



The Tyanami Uji. み 摘 茶 (所名名所)

74. (宇治名所)茶摘み



Uji (風景) 宇治ノ茶摘 園茶ノ高宇 (景風治宇)

75. (宇治風景)宇治ノ茶摘



76. 茶摘み女



77. 茶園・製茶場・営業所



78. (茶摘風俗)宇治の茶摘





87. (宇治名所) 宇治の茶摘み



88. (宇治名所) 宇治の茶摘み



89. (宇治名所) 宇治の茶摘み



90. 宇治の茶摘み風景



91. (近畿国際観光圏宇治) 宇治の茶摘み風景



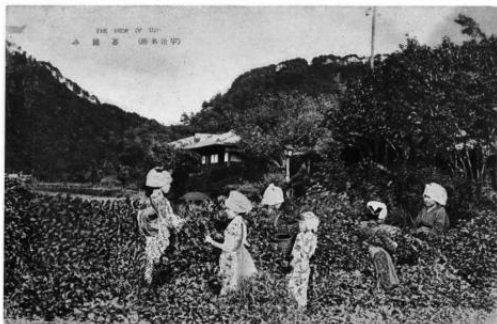
92. (宇治) 宇治茶摘み



93. 宇治茶摘み



94. 宇治茶摘



95. (宇治名所) 茶摘み



96. 宇治茶摘風俗



97. 宇治風景 茶摘風俗



98. 宇治茶摘み



99. 京都宇治の茶摘み



100. (宇治名所) 宇治茶摘ミ



101. 宇治の茶摘み



102. (宇治勝景) 宇治ノ茶摘み



103. (宇治勝景) 宇治ノ茶摘み



104. 宇治茶摘ミ



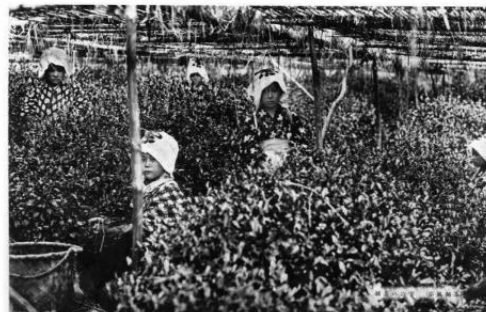
105. 宇治 茶摘風俗



106. 宇治茶摘風俗



107. 宇治橋畔 御茶屋通園



108. (茶摘風景) 宇治の茶摘



109. TEA-YARD AT UJI. YAMASIRO



110. 山城宇治茶摘み



111. 宇治茶摘み



112. (宇治名勝) 茶摘風俗



113. 宇治茶



114. 宇治茶摘み



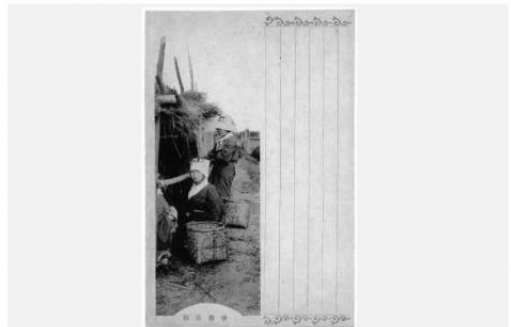
115. (宇治名所) 本場宇治茶摘の状景



116. (宇治名勝) 茶摘み



117. 宇治茶摘風俗



118. 宇治茶摘



119. 宇治茶摘み及宝塔を望む



120. 生芽運搬



121. (宇治名所) 茶摘み



122. 京都府宇治茶摘



123. 1. (茶摘集合)



124. 1. (茶摘集合)



125. 2. (茶摘仕事)



126. 3. (覆下茶摘)



127. 3. (覆下茶摘)



128. 4. (量目請取)



129. 4. (量目請取)



130. 5. (茶蒸場)



131. 5. (茶蒸場)



132. 6. (焙炉場)



133. 6. (焙炉場)



134. 7. (薄茶場)



135. 8. (試験場)



136. 8. (試験場)



137. 名称無し 135・136 と同じ



138. 9. (茶精撰場)



139. 9. (茶精撰場)



140. 10. (茶撰場)



141. 10. (茶撰場)



142. 11. (貯蔵場)



143. 11. (貯蔵場)



144. 12. (輸出荷造)



145. 12. (輸出荷造)



146. 宇治茶摘み



147. 宇治茶摘み

## ■ 4 館蔵絵はがきにみる茶摘みの道具

「1 館蔵宇治茶関係 絵はがきについて」にもあるように、収蔵する茶関係の絵はがきには、茶摘み女性「摘み子」による茶摘み風景が多くを占める。宇治の代表的な特産品である「宇治茶」の絵はがきでは、茶摘み風景が多く選ばれ、茶摘みが宇治茶をイメージするものになっている。ここでは宇治茶の茶摘みで用いられる道具についてみていきたい。



54. 宇治ノ里茶摘

収蔵されているものと、そうでないものがある。当館で所蔵する茶摘み籠の多くは、直径43cm、高さ43cmくらいである。これらは宇治で茶農家を営んだ家から寄贈を受けたもので、宇治ではこのサイズの茶摘み籠が使われてきた。現在茶農家で使われている茶摘み籠も形状は多少異なるものの、このくらいのサイズを多く目にする。一方、絵はがきには、例えば写真「47. 宇治の茶摘 日本レイヨン宇治工場」にあるような直径25cm、高さ25cmくらいの茶摘み籠が写る。しかし、この小さめの籠は当館では所蔵していない。

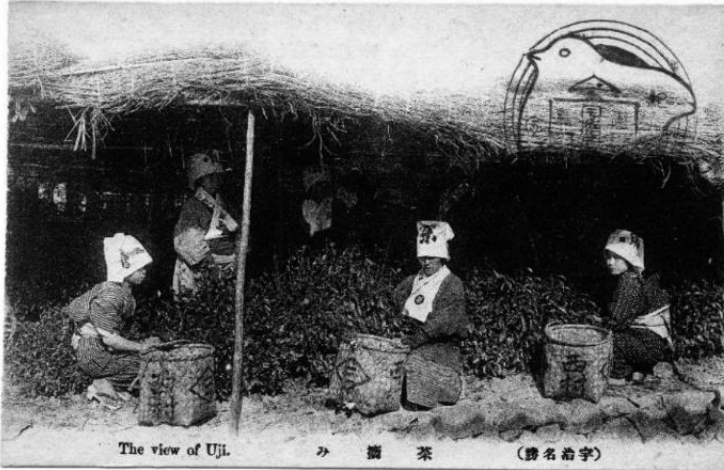
そこで、大きな茶摘み籠を使っている絵はがきと、小さめの籠を使っている絵はがきを比べてみると、例外はあるもののいくつかの違いがみえてきた。まずひとつに、大きな籠を持っている場合、作業する女性達が実際に労働している格好をしていることが多い。一方の小さな籠を持つ女性達は、化粧をし、揃いの衣装をまとい、いかにも「モデル」である場合が多かった。ふたつめは、大きな籠を持つ場合、茶園に覆いがしてある覆下園が多く、小さな籠を持つ場合は覆いのない露天園が多かった。すべ

### 茶摘み籠

絵はがきの茶摘み風景の中で、多くの摘み子が茶摘み籠を自分の近くに置いたり、脇に携えたりして茶を摘んでいる。

茶摘み籠とは、摘んだ茶葉を入れておく籠のことである。

絵はがきの中にある茶摘み籠には、当館に多数



72. (宇治名勝)茶摘み



47. 宇治の茶摘 日本レイオン宇治工場

てがそうではないものの、そのような傾向がみえた。

このことから、小さな籠を持つモデルが起用されている絵はがきは、「宇治茶」のイメージ先行型で、露天の茶園のなかにモデルを起用して、胸辺りで小さめの茶摘み籠を持つことで、PR用として撮影されたものであるのではないか。それに比べて、大きな籠を持つ絵はがきは、茶農家・茶問屋などが出す絵はがきが多く、自園の摘み子による本来の宇治の茶摘み籠が使われていたといえるのではないか。

また、宇治で大きめの籠を使うことは、作られていた茶にも関係すると思われる。抹茶の元となる碾茶

では、その年に育った新芽を軸ごと折って摘む「折摘み」が行われる。摘むものの長さは30cmほどになり、それを入れる茶摘み籠はある程度大きなものでなくてはならなかった。軸を残して、新しい葉だけを摘む際に使われる茶摘み籠とは違い、茶摘み籠に大小があったのだと思われる。

道具は、その仕事に適した形のもが使われる。他地域から伝わった時の形のまま使われることもあるが、その土地の風土や慣習にあわせて、使い勝手のよいものに変化していくことが多い。宇治市内の茶農家に聞くと、籠を籠屋に発注していた頃、どれぐらいの大きさのものを作ってほしいと細かな注文をつけて作ってもらったそうである。

目掛け籠・チギ・シンド



53. 宇治ノ里茶摘



53. 宇治ノ里茶摘(拡大)

絵はがきからもわかるように、新芽を量ったり、シンドで運んだりする役割は男性が行った。

シンドも茶摘み籠と同様に、底は四角形で上部は丸形であるが大型のものである。編み方はあじろ編みで目は詰まっている。当館所蔵の大きいもので直径65cm、高さ58cm。

左の絵はがき「53. 宇治ノ里茶摘」の右方、覆下園の右側に立つ男性は、目掛け籠をつり下げたチギ(竿秤)を持っている。その前にある大きな籠がシンド(茶運び籠)である。

宇治の茶摘みは、摘まれた新芽の目方(重量)で給金を払う方法を取り、こうして新芽を量る役割の人が

いた。早朝から茶摘みを始め、休憩で量り、また昼ご飯前に量るといのように、作業の終わりまで約3時間ごとに計量した。この時、目方が書かれた茶摘み札を摘み手に渡し、後で集計する方法がとられていた。現在はノートなどに記載している場合が多い。

目掛け籠は、茶摘み籠より底が広く、浅い作りになっている。当館所蔵の大きいもので直径46cm、高さ28cm。

茶摘み籠より大きい籠がシンドである。この絵はがきでは、シンドが後ろにも1つ置いてあり、それらの上には天秤棒がみえる。天秤棒の前後に籠をかけて、量り終わった新芽を集めて、作業場まで運ぶための籠である。

## 覆下園



22. 宇治茶摘み

左の絵はがき「22. 宇治茶摘み」は、覆下園での茶摘み風景である。多くの絵はがきで、覆下園での茶摘みの様子が紹介されており、宇治では古くからこのような方法で茶摘みを行ってきた。現在は覆いの部分が「寒冷紗」という化学繊維の織物に変わっ

ているが、茶園全体に覆いをし、日光を遮って茶を摘む光景は変わっていない。

茶園に覆いをするのは、日光を遮断することによって、新芽に含まれるうまみ成分であるテアニンが渋みの原因になるカテキンに変化することを防ぐためである。これによってうまみ成分の強い、まろやかなお茶になる。ちなみに、この覆下園で摘むお茶は、抹茶の元になる碾茶と玉露で、煎茶などは露天の茶園で栽培される。

覆下園の覆いが寒冷紗に変わっていく中、今でも絵はがきにみられるような「本篋」と呼ばれる昔ながらの覆下園をつくる茶園がある。令和8年現在では、鉄製の常設の覆い棚（永久棚）が用いられているが、絵はがきにあるように木杭を打って、上部を竹で組んでいく覆い棚（下骨）を作る茶農家もある。そして、覆い棚（永久棚、下骨の棚とも）の上全面に、葎箆を葎いていく。この時には茶園内部の遮光率が66%~70%ほどになっているという。その後、葎箆の上に藁を置いていく「藁ふり」が行われる。藁を置くことによって遮光率は最終的に98%になり、さらに茶園の中は暗くなる。もちろん、茶園の上部だけではなく、周囲にも菰を吊り、茶園は日光から遮断される。本篋でも寒冷紗でも覆いの効果は変わらないといわれているが、微妙な差がみられるともいわれている。

本篋で使用する葎箆は、茶農家が農閑期に編む。最近では藁と共に葎の調達が難しく、茶農家は今までにはなかった課題に直面しているが、宇治ならではの覆下園を守るために取り組んでいる。

## ■ 5 館蔵絵はがきにみる製茶工程

当館が所蔵する宇治茶関係絵はがきから、製茶工程を系統立てて記録した2種類のシリーズを対象に比較検討する。ここでは対象資料A:木幡・松北園(資料目録番号8~17)、対象資料B:小倉・木下家(資料目録番号123~145)とする。一見同様の工程を描写しているように映るが、各家ごとに作業場の環境や製茶技法、使用する用具には微妙な差異が認められる。これら絵はがきに加え、補助資料として刊行年がわかる大正4年(1915)の『京都府久世郡写真帖』【宇治・中村家、宇治・辻利家ほか】を対照とさせる。これにより、本格的な機械化が導入される以前の製茶作業の具体的な様相を知ることができる。

これらの絵はがきは、単なる作業風景の記録ではなく、宇治茶ブランドがいかんにして人の手によって支えられてきたかを物語る貴重な歴史資料である。

### 茶摘み

#### 第八十四 宇治の茶摘み乙女

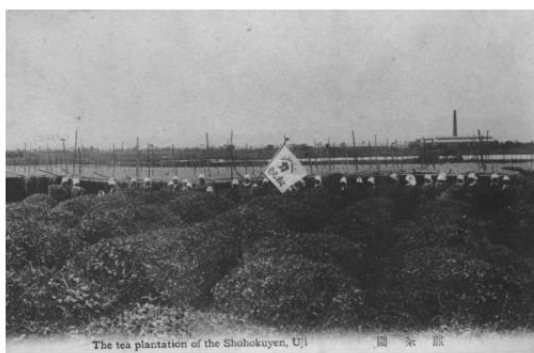
宇治の製茶は全国第一にして、其の名内外に喧伝す。玉露及緑茶を産出する茶園は、二十年以上に達せざれば不可能なり、当地方に於ける適良の茶園と称せらるるものは概ね、三百年前後の星霜を経たるもの多し。新茶の時期には日光の直射を避くる為、蔽を設く然れども煎茶には之を設けず、新樹緑を潮するの頃に至れば、諸方より集り来る茶摘女、此の地の婦女子と相混じ、白き手拭を被り、赤染の前垂を着け、緑十里の茶園に入り節面白く優に鄙びたる茶摘唄を歌ひて、嫩き芽を摘む状趣最も興あり。(後略)



「第八十四 宇治の茶摘み乙女」  
『京都府久世郡写真帖』



対象資料A 資料目録番号8 覆下摘採



対象資料A 資料目録番号9 煎茶園



対象資料 B 資料目録番号 123 (茶摘集合)



対象資料 B 資料目録番号 125 (茶摘仕事)



対象資料 B 資料目録番号 127 (覆下茶摘)



対象資料 B 資料目録番号 128 (量目請取)

5月を迎えると、茶園では一斉に茶摘みが始まる。茶園は大きく分けて2つの形態があり、覆いがあるのは碾茶・玉露の茶園、ないのが煎茶の茶園。茶摘みは、頭に手ぬぐいを被り、たすき掛けをした女性たちが手作業で行った。茶摘みをする人のことを「摘み子」と呼んだ。対象資料Aでは、「覆下摘採」と「煎茶園」に分かれる。いずれも「松北園」の幟が掲げられた茶園での茶摘み風景が記録される。対象資料A・B共に着衣や道具類に使用感があり、絵はがきによく見られる「モデル」ではなく、実際に労働に従事していた「摘み子」のようだ。対象資料Bは、このシリーズすべてに彩色が施された「手彩色絵はがき」である。「茶摘集合」、「茶摘仕事」、「覆下茶摘」、「量目請取」と細かく分かれている。「覆下茶摘」を除き、作業の記録というよりは記念写真のような構図をとっている。「茶摘集合」では、摘んだ生葉をシンドに入れ、運ぼうとしている様子もうかがえる。

## 生芽を蒸す

### 第八十五 茶蒸場

茶園に於て摘みたる新芽には、往々古葉。枯葉又は塵芥類混合の恐れあるを以て、精撰して蒸籠に入れ茶蒸釜にて蒸し上げ、冷台上に撒布し団扇にて扇き、十分冷却したる後更に冷籠に入れ置き漸次焙煎場に移送す。而かも茶芽の硬軟に依て蒸し加減あり、且其巧拙に依り、茶の香味色沢に關係を及ぼす大なり、殊に玉露碾茶に対しては、最是熟練を要す。



「第八十五 茶蒸場」『京都府久世郡写真帖』



対象資料 A 資料目録番号 10 蒸場



対象資料 B 資料目録番号 131 (茶蒸場)

茶蒸場では、茶葉は蒸籠に小分けし、釜の上で湯気にさらす。熱されて、柔らかくなった茶葉は、すぐにウチワで冷ますという、連続性のある作業や現場風景を映し出している。対象資料 A では、大規模な作業場の中央にレンガ造りの煙突を備えた近代的大型のカマドが設置されている。カマドは左右に存在し、複数の作業者がそれぞれの持ち場に立つ、組織化された生産体制がうかがえる。

対象資料 B、一連のシリーズでは名称を書いた札が作業場ごとに掲げられており、絵はがき消費者を意識していることがうかがえる。作業場内には時計や電球も見られ、生活感が感じられる。部屋中にサマシカゴを積み上げ、屋号入りのウチワで作業する姿が印象に残る。カマドの前に作業員が腰を据え、あるいは車座に近い形で、一人ひとりが葉の状態を注視し、個々の熟練度に基づく品質管理が示唆される。

## 蒸葉を乾燥させる

### 第八十六 茶焙炉場

茶葉の能く冷却したる頃を待つて焙炉に移し、焙炉師の手に依つて能く揉み能く捻りたる後、更に之れを煉焙炉にて乾燥するを以て製茶の順序とす、然れども尚其作業を細別するときは甚複雑なるものあり、殊に茶の香味色沢、水色等の三要素は、焙炉の巧拙に依つて定まるものなれば最も熟練を要す。初夏新緑滴るの候、立ち上る焙炉の香薫ばしく四辺に漲りて、今尚昔を偲ばしめ、此地に遊ぶものをして茶味に接せざれば去る能はざらむ、実に宇治は茶の名勝にこそ、新茶古茶宇治はいそかし時鳥



「第八十六 茶焙炉場」『京都府久世郡写真帖』



対象資料 A 資料目録番号 11 焙炉場



対象資料 A 資料目録番号 12 碾茶焙炉場



対象資料 B 資料目録番号 133 (焙炉場)



対象資料 B 資料目録番号 134 (薄茶場)

焙炉場では、蒸して冷ました茶葉を、焙炉の上で焙炉師が手で茶葉を揉み、針のようにとがった状態に仕上げる様子を映し出している。対象資料 A では、「焙炉場」と「碾茶焙炉場」に分かれている。「焙炉場」は開放的で広い空間に助炭に和紙を貼った焙炉台が 20 台以上並び、管理された工場の様子を映し出している。「碾茶焙炉場」は先の焙炉場よりも天井の低い小部屋に設計されており、部屋自体が乾燥室になっている。茶葉を攪拌して均一に干し上げるネン（サラエ）が使用されており、和紙上には広げられた茶葉がみえる。対象資料 B では、「焙炉場」と「薄茶場」に分かれており、いずれも小部屋の中に焙炉を「コの字」型に配置している。焙炉師たちは外側を向いて整列し、作業をおこなっている。焙炉師たちは、上半身裸で腰布という姿で、焙炉の熱と湿気に耐えながら、全員が前傾姿勢で深く身を乗り出し、体重をかけて力強く茶葉を揉むなど、躍動感ある動きが捉えられている。「薄茶場」は、「薄茶場」と札がかけられ、ネン（サラエ）を手にした焙炉師が茶葉の表裏を返すなど動きがみえる。

## 茶葉を撰別する

### 第九十 茶撰別

茶の揉捻後、能く乾燥したるものは、之れを紙張籠に入れて茶撰場に運び、女工をして赤葉、黄葉又は茎等の混合物を撰別せしむ。多数女工の茶撰唄をうたひつゝ撰別する其光景亦愛すべし。



「第九十 茶撰別」『京都府久世郡写真帖』



対象資料 A 資料目録番号 13 茶撰



対象資料 A 資料目録番号 14 碾茶古葉撰



対象資料 B 資料目録番号 138 茶精撰場



対象資料 B 資料目録番号 140 茶撰場

撰別の工程では、乾燥を終えた茶葉を葉・茎などの部位ごとに分け、製品化する様子を映し出している。対象資料 A には、「茶撰」と「碾茶古葉撰」があり、いずれも撰板の前に「撰り子」と呼ばれる女性が 4 人 1 組で座り、手作業で撰別している様子がわかる近景の記録である。「茶撰」では、折敷に葉を広げ、茶撰箸で茎などを分けている細やかな姿も見て取れる。対象資料 B には「茶精撰場」と「茶撰場」があり、「茶精撰場」は作業場「茶精撰場」と茶問屋の建物全体とその周辺の様子を外から捉えた遠景の記録である。茶精撰場の内部までは詳しく分からないものの、撰板の前に座り作業に励む撰り子の姿が確認できるほか、搬入に関わる人々の動きも伝わってくる。一方、「茶撰場」は、篩をつかって大きさを仕分ける作業を収めた近景の記録である。



対象資料 A 資料目録番号 15 茶仕立

対象資料 A には、「茶撰」のほかに、「茶仕立」という工程を記録したものもある。これは、天井から縄で吊るされた篩を用いて荒茶をふるい、篩に残った粗い葉と茎を切って大きさを揃える作業で「蔓切」とも呼ばれる。蔓切で荒茶の仕上げ工程を捉えた貴重な一枚である。

## 茶詰め・梱包・出荷する



「第九十三 製茶容器詰」『京都府久世郡写真帖』

### 第九十三 製茶容器詰

製茶の貯蔵には、従来信楽焼茶壺を用ひしも、近来は鐵櫃と称し、長方形の箱の内部に鐵力板を張りたるものを用ゆ。又小売用としては、茶の上中下等の区別に従ひ、鐵力罐、又は紙袋に詰め置くなり。



「第九十四 製茶荷造」『京都府久世郡写真帖』

### 第九十四 製茶荷造

製茶を地方に輸出する場合には、従来信楽焼の茶壺に洗紙を張りたるものを用ひたりしが、近来鐵櫃又は茶櫃を用ひ、其外を筵にて包み、繩を以て縦横十文字に、数ヶ所を縛るを例とす。尤も近傍の取引等には紙袋木綿袋等を用ゆるもの多し。



対象資料 B 資料目録番号 143 貯蔵場



対象資料 B 資料目録番号 145 輸出荷造

茶詰め・梱包、そして出荷に至る工程では、まず精選された茶葉が、茶壺や茶櫃に詰められ、出荷の時を待つことになる。発送の際には、運搬中の衝撃を最小限に抑えるため、茶壺や茶櫃を筵や藁縄を巻いて嚴重に梱包する。こうした一連の流れを記録したもの。対象資料 B には「貯蔵場」と「輸出荷造」の 2 つの場面が収められている。「貯蔵場」は窓を塞ぎ、光が入らないように管理された部屋であることがうかがえる。床面から奥の棚の上まで、大小さまざまな茶壺が整然と並べられる。対象資料 B は作業風景を捉えた動きのある構図が多いなかで、唯一、静止した空間を記録した一枚。「輸出荷造」では、茶問屋の店先で、屋号の入った茶櫃に筵を巻き付ける作業を記録したものである。

## ■ 6 資料目録 館蔵宇治茶関係資料

当館は開館以来の約 40 年間、多種多様な資料を収集してきた。現在の総収蔵件数は約 2,600 件にのぼる。なかでも宇治茶に関する資料は特に多く、当館のコレクションの核をなす重要な資料群である。これまで江戸時代の御茶師に関わる古文書群や製茶道具等については、逐次「収蔵資料調査報告書」にて紹介してきた。巻末の収蔵資料調査報告書一覧で確認できる。ここでは、これまでの報告書に未掲載であった収蔵資料を中心に、新たな目録として紹介する。

### □凡例

- 1) この目録は、当館収蔵資料のうち「宇治茶」に関する資料を抽出してまとめたものである。但し、古文書や製茶用具等、既に報告済みであるものは除く。
- 2) 目録は、収蔵番号、資料名、年代の順に記した。各項目の記載内容は下記のとおり。
- 3) 収蔵番号はかならずしも連続しない。同一の資料番号に含まれる資料でも、宇治茶以外の資料について対象としなかったためである

収蔵番号	資料名	年代
100001	宇治市役所文書(古文書)	江戸時代～
100011	献上新御茶壺一式	大正時代
100037	宇治陵前茶摘古写真	明治時代
100078	慰問用茶ラベル	昭和・戦時中
100079	国産茶製造販売上坂清左衛門封筒	
100086	宇治郡名勝誌	昭和 13 年(1938)
100114	京城勝覧	宝永 3 年(1706)
100115	菟道川兩岸一覽 乾	万延元年(1860)
100116	宇治川兩岸一覽	万延元年(1860)
100118	製茶喜撰糖広告紙	
100119	都名所図会(拾遺含む)	安永 9 年(1780)
100151	上林裕家文書	
100159	草人木	寛永 3 年(1626)
100163	製茶図解	明治 4 年(1871)

100164	和陸草	寛政 3 年(1791)
100167	大日本物産図会 山城国宇治茶摘之図等 2 点	明治 10 年(1877)
100168	木幡村善兵衛借用証文(前欠)	嘉永 6 年(1853)
100170	皇国製茶図会 4 点(錦絵)	明治 18 年(1885)
100179	山州名跡志	正徳元年(1711)
100182	茶の木宇治人形 岡村楽山作	
100187	定(焙炉師等賃銭協定書)	明治 27 年(1894)
100189	宇治茶広告	
100199	御茶銘目録	
100221	宇治茶師仲間廻状	宝暦年間
100227	引札(信州松本・宇治銘茶販売所)	
100230	山城名勝志 21 冊	宝永 2 年(1705)
100231	都名所図会 6 冊	安永 9 年(1780)
100235	宇治郡名勝誌	昭和 13 年(1938)
100238	京都府茶業研究所要覧	昭和 9 年(1934)
100244	茶道早合点	明和年間
100245	茶湯秘伝図式 4 冊	江戸時代
100246	名物図讃(茶器)1冊 写本	江戸時代
100261	宇治名所十景	
100263	榎尾明恵上人伝記	寛政 3 年(1791)
100265	宇治川風景図(卷子、箱入り)	明治時代
100272	上林道之丞大福茶半袋	
100273	宇治名勝案内記	明治 32 年(1899)
100275	玩貨名物記	万治 3 年(1660)
100276	THE ILLUSTRATED LONDON NEWS(お茶の記事)	明治 7 年(1874)
100291	梅山種茶略譜	天保 9 年(1838)
100292	製茶新説	明治 6 年(1873)
100293	第 12 回茶業講習録など	昭和 11 年(1936)
100295	宇治史蹟遊覧の葉	昭和 2 年(1927)
100301	茶つみ図	
100304	茶業必要	明治 10 年(1877)

100305	上林道之丞半袋	
100318	宇治信楽諸国御茶所(引札)	
100325	松尾忠輔茶店広告	
100332	喫茶の友	明治 36 年(1903)
100336	宇治信楽諸国御銘茶問屋(引札)	
100341	山城之国宇治之里 茶園之風景	明治 2 年(1869)
100345	諸事御茶控	
100359	御茶所山本嘉兵衛広告	大正 4 年(1915)
100360	茶舗山本嘉兵衛広告	
100376	商況新報第十五号付録(京都名所案内)	
100408	茶の科学	昭和 18 年(1943)
100409	お茶作りのすべて	昭和 32 年(1957)
100410	製茶取締規則	明治 20 年(1887)
100411	昭和十四年度機械製茶設備利用成績	昭和 14 年(1939)
100412	茶園の新植	昭和 24 年(1949)
100413	京都府茶業研究所要報 3・4・5・6号	昭和 12 年(1937)～
100414	山城宇治川蚩狩之図	文久元年(1861)
100416	宇治名勝案内記	明治 33 年(1900)
100417	御茶広告	明治 9 年(1876)
100433	宇治茶師名寄并茶銘	宝暦 12 年(1762)
100436	茶商引き札	
100441	宇治茶の葉	明治時代初期
100442	袋(宇治ノ上製后ノ曙)	
100476	木芽説	文政 12 年(1829)
100480	宇治茶ラベル印判	
100494	松北園報	
100498	喜撰茶屋スタンプ入り絵はがき 7 枚	
100505	林屋商店事務室等設計図 8 点	
100522	改正茶銘価額表 三星園上林茶店	
100524	茶業統計表	昭和 34 年(1959)
100536	宇治茶	明治 45 年(1912)

100537	茶の智識	大正 15 年(1926)
100539	TEA CULT OF JAPAN	昭和 9 年(1934)
100540	茶の歴史 河越茶と狭山茶	昭和 32 年(1957)
100541	まさお茶史	昭和 46 年(1971)
100542	伊勢茶の経済史的な研究	昭和 31 年(1956)
100558	こまかげ 1・3号	昭和 35 年(1960)頃
100564	宇治之真景	
100569	京都府写真帖	明治 41 年(1908)
100576	茶摘み装束等	昭和 40 年(1965)頃
100581	茶園の図(茶摘図)	明治時代
100583	長山園商報 新年初大売出し号	昭和 12 年(1937)
100616	宇治茶	大正 6 年(1917)
100617	現代女性と日本茶	昭和 13 年(1938)
100618	茶業研究報告 資料第3号 大茶樹・由緒ある茶園	昭和 45 年(1970)
100619	茶業研究報告 資料第6号 茶業関係学術論文等文献目録	平成 12 年(2000)
100624	茶袋	
100625	茶ラベル	
100626	茶商品券	
100637	引札	明治時代
100643	茶(京都府シリーズNo.1)	昭和 36 年(1961)
100659	茶事年鑑	明治 45 年(1912)
100661	宇治名勝案内記	明治 39 年(1906)
100662	茶摘図	
100673	宇治音頭レコード	昭和 25 年(1950)
100683	宇治音頭・恋茶娘等レコード・テープ	昭和 25 年(1950)
100702	歳晩の摘翠園銘茶(パンフ)	
100755	風俗画報 第 45 号(製茶玉露の事)	明治 25 年(1892)
100756	風俗画報 第 235 号(宇治朝顔園)	明治 34 年(1901)
100757	風俗画報 第 268 号(茶壺の道中)	明治 36 年(1903)
100758	郷土舞踊と民謡(茶つみ唄)	大正 14 年(1925)
100773	陶器朝日焼略由来記	

100830	サンデー毎日 大正 11 年 5 月 13 日号 (宇治の新茶の出る頃)	大正 11 年(1922)
100831	毎日グラフ 昭和 25 年 12 月号 (茶会のある祭)	昭和 25 年(1950)
100834	宇治(パンフレット)	昭和戦後期
100862	宇治川両岸一覧	文久元年(1861)
100877	京都府茶業研究所要覧(昭和 5 年)	昭和 5 年(1930)
100879	阪部卯之助茶舗 引札	
100899	『茶の本 茶に生きた人々』ミニブック宣伝用	昭和 40 年代か
100900	宇治名所図(試し刷り)	
100971	茶関係写真	昭和 48 年(1973)以前
100974	お茶関係パンフレット	平成 2 年(1990)~平成 17 年(2005)頃
100983	茶商引き札(大阪・金川玉露軒)	
100985	日本の茶(16 ミリフィルム)	
100986	京都府の茶業(16 ミリフィルム)	大正 12 年(1923)頃か
100987	続京都府の茶業(16 ミリフィルム)	昭和 2 年(1927)
100988	宇治の春(16 ミリフィルム)	昭和 26 年(1951)
101008	宇治郡名勝誌	明治 31 年(1898)
101025	茶の静岡県	大正 14 年(1925)
101030	茶の記事のある新聞	
101048	宇治諸国御銘茶所(引き札)	
101049	山城六地藏長谷川商店(引き札)	
101081	摂津山城産物名物見立角力(番付)	
101091	茶園栽培うみならひ	明治 21 年(1888)
101184	第二回製茶共進会列品茶鑑品(錦絵)	明治 16 年(1883)
101200	御茶銘表	明治後半~昭和戦前期
101206	日本茶の由来と特色	昭和 11 年(1936)
101207	丸久小山園 小売定価表	平成 8 年(1996)
101208	林屋製茶合資会社 パンフレット	平成 3 年(1991)
101209	一保堂茶舗パンフレット	平成 2 年(1990)・平成 11 年(1999)
101210	上林春松本店パンフレット	平成 2 年(1990)
101211	通園パンフレット	平成 20 年(2008)頃
101212	丸久小山園パンフレット	平成 21 年(2009)

101233	茶湯道具商引き札	明治 13 年(1880)
101236	京都府茶業会議所旧蔵資料	昭和前期
101238	都名所図会	安永 9 年(1780)
101239	拾遺都名所図会	天明 7 年(1787)
101240	京の水	
101295	京都府久世郡写真帖	大正 4 年(1915)
101298	宇治の新茶(ポスター)	
101304	名勝宇治(パンフレット)	大正 3 年(1914)
101313	山本山パンフレット	明治 38 年(1905)
101323	宇治信楽諸国御茶銘双六(錦絵)	明治初年
101332	何といってもお茶は宇治(ポスター)	昭和 20 年(1945)代
101333	何といってもお茶は宇治(ポスター)	昭和 20 年(1945)代
101334	何といってもお茶は宇治(ポスター)	昭和 20 年(1945)代
101389	宇治(観光パンフレット)	昭和 26 年(1951)~28 年(1953)頃
101407	御茶名表	明治 11 年(1878)
101408	宇治茶	昭和 6 年(1931)
101409	大日本名物名産大寄(番付)	
101412	精製茶銘価録	
101426	恋茶娘(レコード)	昭和 29 年(1954)
101436	宇治川両岸一覧 上	文久 3 年(1863)
101472	宇治名勝しをり	
101510	京都府茶業実態調査報告書	昭和 26 年(1951)
101554	大日本神社仏閣名所産物玉づくし(番付)	弘化 4 年(1847)
101556	京都宇治林屋製茶写真	
101563	宇治は茶所(端唄)レコード	昭和 7 年(1932)
101574	都名所図会 前朱雀(巻之五)	安永 9 年(1780)
101604-1	5 月 15 日ヨリ新茶山出し大走り売出し(往復はがき)	
101604-2	宇治銘茶壺困大売出し(往復はがき)	
101604-3	宇治新茶初売(チラシ)	
101604-4	(茶チラシ)	
101604-5	御茶の葉	

101605-1	御茶定価表(郵便払込票)	昭和時代
101605-2	宇治茶のしをり	昭和時代
101605-3	おまちかねの新茶	昭和時代
101605-4	御茶の葉	昭和時代初期
101605-5	精製茶銘定価表(郵便払込票)	昭和時代
101605-6	自園純粹銘茶録	昭和 20~30 年代
101605-7	御茶銘録並二定価表	明治 43 年(1910)
101605-8	御茶銘録並価表	明治 38 年(1905)
101605-9	精撰茶銘目録	
101666	宇治茶の現況に就て	昭和 10 年(1935)
101667	京都府の茶業	昭和 29 年(1954)
101668	宇治茶の取引と問題点	昭和 33 年(1958)
101669	銘茶売捌所引札	明治 14 年(1881)
101671	普茶春秋	昭和 41 年(1966)
101672	御用御茶所小山伊兵衛引札	江戸時代
101677	茶効聖典	昭和 16 年(1941)
101682	東洋銘茶国撰鏡(番付・引き札)	明治 13 年(1880)
101684	月刊京都 第 7 号 特集宇治と茶	昭和 26 年(1951)
101714	全国製茶産額比較図 大正 12 年度	大正 12 年(1923)
101715	静岡県内地移出茶県別図 大正 13 年度	大正 13 年(1924)
101716-1	山城和束局旭園茶舗 注文書(ハガキ)	
101716-2	御成婚記念宇治茶大売出し(ハガキ)	大正 13 年(1924)
101716-3	宇治田原村碧翠園 注文書(ハガキ)	大正 13 年(1924)
101716-4	宇治銘茶売出し(ハガキ)	大正 10 年(1921)
101716-5	御銘茶定価表(ハガキ)	
101716-6	茶況報告並に御願ひ	
101716-7	御茶定価表	大正 12 年(1923)
101716-8	御茶銘目録	
101716-9	(封筒入り書状)	
101716-10	御銘茶券 林屋製茶合名会社	大正 14 年(1925)
101716-11	御茶商品券 林屋清嘉堂	大正 14 年(1925)

101716-12	御茶商品券 林屋清嘉堂	大正 14 年(1925)
101716-13	御銘茶半券 林屋製茶合名会社	大正 14 年(1925)
101716-14	宇治森商品券 林屋清嘉堂	大正 8 年(1919)
101716-15	色葉園茶舗銘録	
101720	和洋物産相撲(番付)	明治 12 年(1879)
101728	池尾村喜撰園尾崎家資料	
101735	裏千家茶会?写真	昭和 11 年(1936)
101752	CELEBRATED PLACES IN KIYOTO & THE SURROUNDING COUNTRIES(銅版画京都名所案内)	明治 6 年(1873)
101755	THE GUIDE TO CELEBRATED PLACES IN KIYOTO & THE SURROUNDING PLACES(銅版画京都名所案内)複製	
101756	THE GUIDE TO CELEBRATED PLACES IN KIYOTO & THE SURROUNDING PLACES(銅版画京都名所案内)複製のコピー	
101776	臼井式製茶機械初荷販売広告(チラシ)	昭和 10 年(1935)
101777	職務解説 製茶業	昭和 24 年(1949)
101779	日本山海名物図会	寛政 9 年(1797)
101783	宇治茶ポスター(原版(推定))	
101791	御茶銘録定価表(引札)	明治 33 年(1900)
101797	御茶銘録並価表(引札)	明治 11 年(1878)
101798	御銘茶価表(引札)	大正元年(1912)
101799	御茶定価表(引札)	大正時代
101800	精選御茶銘表(引札)	大正 4 年(1915)
101801	宇治信楽御銘茶(引札)	江戸時代後期
101812	宇治茶販促用ミニ本「茶の本<<茶に生きた人々>>」	昭和 40 年(1965)か
101813	宇治茶販促用 葉	昭和 40 年(1965)か
101938	茶の木人形(根付)	
101939	宇治茶の調査(京都産業叢書三)	昭和 15 年(1940)
102010	ALBUM OF IMPERIAL TEA EXPERIMENT STATION (茶業試験場写真帖)1921	大正 10 年(1921)
102098	茶ノ木人形	平成 26 年(2014)
102099	茶ノ木人形	平成 26 年(2014)
102193	宇治茶	大正 6 年(1917)
102194	宇治茶の研究	昭和 9 年(1934)
102195	三重の茶業	大正 9 年(1920)
102196	静岡三重両県下茶業見聞録	大正 11 年(1922)

102197	狭山茶	大正 9 年(1920)
102198	福岡県製茶改良法	大正 5 年(1916)
102199	宮崎県の茶業	昭和 10 年(1935)
102200	宇治信楽諸国御茶所(引札)	文久 3 年(1863)
102201	宇治信楽諸国御銘茶所(引札)	
102216	宇治の里おせん・宇治山の庵作・茶つみ娘おたの 3 枚続(錦絵)	文久元年(1861)
102217	茶の会好(錦絵)	文久 3 年(1863)
102222	宇治信楽諸国御茶所(引札)	文政 6 年(1823)
102223	諸国御茶所(引札)	
102327-1	貿易製茶陸海物産委託問屋 酒井治助商店(ポスター)	明治時代か
102327-2	製茶諸物産并二内外米穀商 漆崎商店(引札)	明治時代か
102327-3	貿易茶商 嶋田岩吉(引札)	明治時代か
102327-4	各国貿易茶商 高松米蔵(引札)	明治時代か
102327-5	各国貿易茶商 高松米蔵(引札)	明治時代か
102327-6	貿易製茶山海物産荷請問屋 菱谷喜次郎(引札)	明治時代か
102327-7	明治三十四年新旧略歴表(引札) 茶商溝田本店	明治 34 年(1901)
102327-8	茶商溝田本店(引札、明治 35 年略歴付き)	明治 35 年(1902)
102327-9	茶 漆崎(手拭)	明治時代か
102327-10	のし紙 10 枚(神戸坂井1、神戸漆崎2、神戸高松2、神戸菱谷1、清田1、神戸川口1、肥後徳富1、松島1)	明治時代か
102354	第二回製茶共進会報告 事務顛末ノ部 審査ノ部 参考ノ部	明治 17 年(1884)
102368	茶摘み歌関係資料	昭和 49 年(1974)~平成 4 年(1992)
102411	茶摘み図	明治 10 年(1877)代か
102439	引札(御茶銘價附)	
102440	引札(宇治信楽諸国御茶所)	
102441	引札(安倍芦久保御煎茶)	
102442	札(自園茶 御銘茶)	
102443	引札(宇治信楽諸国御茶所)	大正 4 年(1915)
102444	引札(宇治信楽諸国御茶所)	大正 7 年(1918)
102445	引札(宇治信楽諸国御茶所)	
102447	引札(宇治自園名茶売出)	
102553	茶業要覧	昭和 14 年(1939)

102556	京都茶業五十年 青年團のあゆみ	昭和 46 年(1971)
102558	京都市茶業百年の歩み	昭和 54 年(1979)
102560	日本喫茶史要及日本煎茶創始者永谷翁	大正 12 年(1923)
102561	喫茶史料絵葉書	大正 12 年(1923)
102563	茶関係帳面(茶惣目日履控)	
102581	林屋製茶通信販売 絵はがき	
102590	上林政道家文書	
102591	池田輝政書状	
102611	THE GRAPHIC	
102612	引札(宇治信楽諸国御茶所 本家豊田甚右衛門)	
102637	製茶ノビタミン C 様物質ノ含有量ニ就テ(第一報)	昭和 10 年(1935)
102638	製茶ノビタミン C 様物質ノ含有量ニ就テ(第二報)	昭和 11 年(1936)
102644	新販路地に於ける茶業調査 茶業彙報 22 号	昭和 4 年(1929)
102645	京都府茶業研究所業務彙報 16 集	昭和 15 年(1940)
102646	京都府茶業研究所業務彙報 17 集	昭和 16 年(1941)
102648	茶業試験場研究報告第 1 号	昭和 37 年(1962)
102649	茶業試験場研究報告第 2 号	昭和 37 年(1962)
102650	宇治信楽諸国御銘茶所(引札)	
102673	木下家茶関係資料	大正時代
102678	西村了以家文書	
102679	平岡亨家文書ほか	

本書は、「1 館蔵宇治茶関係 絵はがきについて」「2 館蔵絵はがき目録 2-宇治茶関係資料」「3 資料紹介 宇治茶関係絵はがき全画像」「5 館蔵絵はがきにみる製茶工程」「6 資料目録 館蔵宇治茶関係資料」を大塚朋世、「4 館蔵絵はがきにみる茶摘みの道具」を奥村晃代が担当し、鎌田智子が補佐した。

## 収蔵資料調査報告書

収蔵文書調査報告書 1	「白川金色院」と恵心院	1998年(平成10)
収蔵文書調査報告書 2	笠取地域の古文書	1999年(平成11)
収蔵文書調査報告書 3	上林三人家文書	2000年(平成12)
収蔵文書調査報告書 4	宇治上神社文書	2001年(平成13)
収蔵文書調査報告書 5	巨椋池漁師仲間文書	2002年(平成14)
収蔵文書調査報告書 6	上林春松家文書	2004年(平成16)
収蔵文書調査報告書 7	白川・藤川家文書	2005年(平成17)
収蔵資料調査報告書 8	戦争関係資料	2006年(平成18)
収蔵資料調査報告書 9	上林春松家文書2	2007年(平成19)
収蔵資料調査報告書10	幕末の銅版画	2008年(平成20)
収蔵資料調査報告書11	宇治市の写真資料1	2009年(平成21)
収蔵資料調査報告書12	宇治市の写真資料2	2010年(平成22)
収蔵資料調査報告書13	宇治市の写真資料3	2011年(平成23)
収蔵資料調査報告書14	絵ハガキ1	2012年(平成24)
収蔵資料調査報告書15	片岡道二家文書	2013年(平成25)
収蔵資料調査報告書16	宇治市の写真資料4	2014年(平成26)
収蔵資料調査報告書17	京都社寺境内図	2015年(平成27)
収蔵資料調査報告書18	戦争関係資料2	2016年(平成28)
収蔵資料調査報告書19	宇治茶の民具	2017年(平成29)
収蔵資料調査報告書20	宇治郷の古文書	2018年(平成30)
収蔵資料調査報告書21	上林味卜家文書	2019年(平成31)
収蔵資料調査報告書22	宇治茶の引札	2020年(令和2)
収蔵資料調査報告書23	尾崎坊家文書	2021年(令和3)
収蔵資料調査報告書24	吉田初三郎関係資料上	2022年(令和4)
収蔵資料調査報告書25	吉田初三郎関係資料下	2023年(令和5)
収蔵資料調査報告書26	戦争関係資料3	2024年(令和6)
収蔵資料調査報告書27	巨椋池等漁労関係資料	2025年(令和7)

※7までは、『収蔵文書調査報告書』として刊行した。

### 収蔵資料調査報告書28

#### 絵ハガキ2

2026年(令和8)3月31日

編集・発行 宇治市歴史資料館

〒611-0023

宇治市折居台1-1

TEL (0774)39-9260

FAX (0774)39-9261

E-mail : shiryokan@city.uji.kyoto.jp